

ぼく 元気 アライグマ

作詞・作曲 尾坂 美琴
岩本 陽希莉
下島 蒔
土屋 果穂
(中野市立中野小学校4年)
伴奏作曲 寺嶋 陸也

- 1 ぼく アライグマ
アライグマはしっぽが
チャンドゥーテールだよ
アライグマ とっても かわいいね
みんなにあいされる
元気なアライグマ ぼく！
- 2 ぼく アライグマ
アライグマはおめめが
クリクリなんだよ
アライグマ とっても ポップだね
みんなが笑顔になる
元気なアライグマ ぼく！

海と山

作詞・作曲 笹沼 優冴
(中野市立高丘小学校4年)
伴奏作曲 大熊 崇子

- 1 まぶしい夕日 きれいな海
夏になると 必ず行くよ
海で泳ぐ つりをする
海は楽しい 海はきれい
今年も海へ 行きたいな
- 2 きれいな朝日 自然な山
暑い時は 山に行くと すずしいよ
山登り 山菜とり
山は楽しい 山はきれい
今年も山へ 行きたいな

たん生日

作詞・作曲 小森 優空
(中野市立高社小学校5年)
伴奏作曲 大熊 崇子

- 1 ローソクつけて バースデーケーキ
歌を歌い ランラララン
いろんな人と 食べたいケーキ
今日からわたし 十一才
- 2 楽しみなのは プレゼント
楽しみだな ランラララン
いろんな人に お祝いされて
今日からわたし 十一才

大好きな家族

作詞・作曲 清沢 昂平
(朝日村立朝日小学校6年)
伴奏作曲 大熊 崇子

1 野球の試合で負けた
家の玄関につばめのひな
「おかえり」とさえずる
一足先に帰った家族
いつものテーブル囲み
「おつかれ」とむかえてくれる
あたたかい家族の言葉
がっかりしたぼくの
心がいやされる

2 野球の試合で勝った
家の花だんにはきれいな花
「おかえり」とほほえむ
一足先に帰った家族
いつものテーブル囲み
「おめでとう」と拍手をくれる
あたたかい家族の言葉
ぼくの身体の
疲れが軽くなる

ぼくの家族はあたたかい
ぼくは家族が大好きさ

負けないで！一歩ずつ

作詞・作曲 古畑 夏美
(朝日村立朝日小学校6年)
伴奏作曲・補作 寺嶋 陸也

- 1 六年生になった
楽しいこともあるけれど
勉強はだんだんむずかしい
宿題もたくさんで めんどくさい
でも、いつもそんなこと言っていると
来年困ることになる

 - 2 中学生になる
その時わたし何してる？
学んだことは生かしてるの？
それともやらないで
後悔しているの？
今ならば夢は無限大
やりたいことができるかも
- だから今、苦しくても
進んでいこう 一歩ずつ
歩んでいこう 負けないで

STEP

作詞 清水 莉々菜
作曲 篠原 布弓
(原村立原中学校3年)
補作 寺嶋 陸也

- 1 言葉にできないコトバ 形にならないコトバ
正解なんてどこにあるの わからないまま生きている
言葉にできないコトバ 君は聞いているの？
探しても探しても 見つけれないから Ah こわくて
かなしいとか くやしいとか 気づかないフリばかり
勇気とか自信なんてないけど 後悔なんて気にしないで
すすめばいい 聞こえた気がした 君の声が

- 2 忘れかけてたコトバ 否定ばかりのコトバ
なりたい自分どこにいるの？ 見つけれないまま生きている
伝えられないキモチ 過ぎてゆくとき
遠くて遠くて 届きそうにないから Ah 飛びたて
幸せとか 喜びとか 気づかないコトばかり
不安とか孤独なんてないから 遠回りでも気にしないで
すすめばいい トビラ開いて・・・

かなしいとか くやしいとか 気づかないフリばかり
勇気とか自信なんてないけど 後悔なんて気にしないで
すすめばいい トビラ開いて 夢へかけ出すんだ

大切なこと

作詞・作曲 鈴木 璃海
(長野県野沢北高等学校2年)
伴奏作曲 大熊 崇子

- 1 朝日を浴びて 目を覚ませば いつもと同じ景色
変わらぬ場所 秘密のはなし すべてが大切な思い出
ふたりを取り巻くもの残さずに全部
一緒に分かち合って 大切にしよう
- 2 けんかをしたり すれちがって 口を聞かなくなっても
素直になって 手を取り合って 一緒に同じ夢を見よう
ふたりを取り巻くもの残さずに全部
一緒に分かち合って 大切にしよう